

## 博進堂 アート作品

### 手元に残したいカレンダー 小野組カレンダー2023

### 小野組様からのコメント

株式会社小野組様は新潟県胎内市に本社を置く地域密着型問題解決企業です。地域建設業として、130年以上、人々の暮らしを支えておられます。

2021年秋に小野組様の2022年のカレンダー制作についてご相談をいただきました。見えてきたテーマは「使い終わっても手元に残したい、捨てられないカレンダー」。写真家山崎エリナ氏の作品をお借りし、印刷・加工表現を工夫しながら建物が持つ立体感や迫力をカタチにするお手伝いをしていただきました。

手元に残したいカレンダーづくりを目指した2年目の挑戦。今年も立体感や臨場感を演出するためにどうしたらいいのか、昨年でアイディアが出尽くしたのではないか、というところからのスタートでした。小野組様と博進堂とでチームアップし、写真選び、仕様の検討、校正と、話し合いを重ね、共にカレンダーをつくり上げていきました。

表紙は、過去の経験をもとに2種類のニスと空押しを使い分け、昨年と異なるアプローチで山崎氏の作品が持つ広大さ、雄大さを演出しました。本文では、建設写真と現場で働く人々の言葉をリンクさせています。社員の皆様の働く姿勢が誌面から伝わる、そして誇りを感じただける表現を目指しました。

営業部 野口 基幸

はくしんどう時間

はくしんどう時間は  
博進堂の“今”をお届けする  
ニュースレターです。

# はくしん ど、う 時間



撮影：岡崎 雄司

- ・小野組カレンダー2023
- ・新ジエットプレス導入
- ・NIIGATA100年企業
- ・コラボワークショップ
- ・連載あるばむステーション
- ・C&A営業NEWS
- ・編集後記



#### 今年のカレンダー

空にツヤニス、地面にマットニス、建物に空押しと加工を使い分けて、建物が持つスケール感を演出しています。



#### 空押し

空押しは弊社で扱える最大サイズで、押す加減を工夫して表現しました。

#### ■仕様

サイズ：B4	加工：表紙ツヤPP、表紙マットPP 表紙空押し
ページ：16P	色 数：フルカラー
製 本：中綴じ	用 紙：当社アルバム専用紙

#### 【会社紹介】

#### 株式会社小野組

明治21年（1888年）創業、本社所在地は新潟県胎内市。

130年を超える経験と技術でヒト・街・暮らしを支えている。建設業を地域の問題解決業ととらえ、中心となる土木・建築各事業の他、いちごカンパニー、和合館工学舎など、次世代へつながる創造的事業・活動も行っている。スローガンは「やさしさと思いやりで未来をひらく」。

#### 執行役員／マネジメントシステムグループ

大沼 雅文 様

#### マネジメントシステムグループ

中川 千恵 様

#### 総務セクション

中川 千恵 様



## にいがた B級グルメ

新潟県はお米やお酒が有名ですが、実は地元民に愛されているB級グルメもたくさんあります。そこで今回は、新潟に来たらぜひ食べていただきたいB級グルメをご紹介します。一度食べたらやみつきになること間違いなしです！



タレかつ丼

甘辛の醤油にくぐらせたカツとご飯のシンプルな丼。これぞシンプルイズベスト丼！



柄尾の油揚げ

噛んだ瞬間じゅわっと広がる旨味！肉厚な油揚げは主役級のおいしさです！



イタリアン

新潟で「イタリアン」といえばこれ！中華太麺の焼きそばにトマトソースがくせに！

## 編集後記

春眠暁を覚えず、という言葉の通り、朝も夜も心地よい季節となりましたね。何かと慌ただしくなる春の始まり、たまには立ち止まってのんびり風を感じてみるのもいいですね♪

### 今回のテーマは「春といえば」！

雪国新潟県民にとっての「春」。それはもう格別。銀世界から色鮮やかな花と緑、日本海の青さも、もう待ちに待っていました！  
(りりあん)

春になるかならないか、という朝、外に出た時の匂いや空気が「あ、春だ」となる瞬間。季節の中で特別な空気感が大好きです。  
(うちだ)

アルバムシーズン=冬が多忙の弊社。1月1日よりも、繁忙期明けの春に「あけおめ～！」と言いたくなります。  
(れい)

地元青森では弘前公園の桜が有名ですが、中でも舞い散る花びらで敷き詰められた桜の絨毯は圧巻です！ぜひ一度足を運んでみてください♪  
(まいまい)

**表紙PHOTO** 1月から次々と開花する「梅」。卒業生を送り出す「時」と重なる。新潟市蒲原神社 経営戦略本部 岡崎 雄司



はくしんどう時間 vol.12  
発行：株式会社博進堂  
TEL: 025-274-7755  
発行月：2023年4月  
題字：小笠原 麗(アルバム営業)

営業部 田沢 孝

連載 あるばむステーション

昨年夏発表の「あるばむステーション」は多くのお客様に採用いただき、今春初めての納品を迎えることができました。運用途中、ご意見ご要望など貴重なご提案と励ました。皆様と一緒に価値の高いアルバムをストレスなく制作できるようバージョンアップを行って参ります。これから、「あるばむステーション」にご期待ください。

常務取締役 長井 伸裕

## Jet Pres720から720S、そして750Sへ

2011年11月に世界で初めてジェットプレス720を設置。2015年4月には720S、そして2022年10月に最新の750Sへと入れ替えました。博進堂の企画力・技術力をベースにつねに新しい価値を求める、最先端設備を導入。学校アルバムの生産性・品質の向上はもとより、デジタル印刷機の真骨頂ともいえるRGB運用での高色域・高精細・色品質を実現。商業印刷物、写真集でもお客様から高い評価をいただいているます。

常務取締役 長井 伸裕

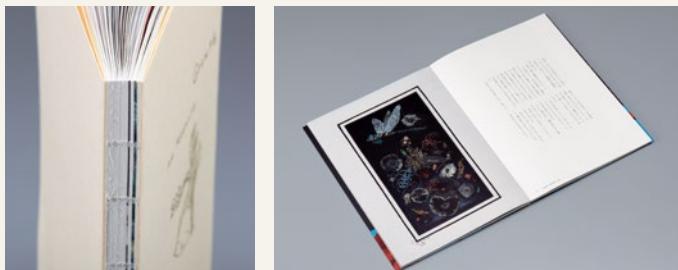


## NIIGATA 100年企業 コラボワークショップ

2023年2月24日に「100年企業コラボワークショップ」を開催しました。今回は小野組様、菊水酒造様、藤田金属様との計4社と県内3大学からも協力を得て、約40名の学生、社会人の皆様にご参加いただきました。「あなたが幸せに働き社会で活躍するためには？」のテーマのもと、グループに分かれてワールドカフェを行いました。学生の皆さんとお話しする中で、仕事への考え方やモチベーションを再確認することができ、私自身とても刺激をもらえた有意義な時間となりました。

制作部 畑中 舞

## C & A NEWS 造本バリエーション 「コデックス装ノススメ」



C & Aで手掛ける作品集で近増えている「コデックス装」。本文に表紙を付けず、糊で固めた糸綴じの背を剥き出しのまま仕立てる製本です。特徴として、本の開きがとても良くペタントノド元まで開くため、手で押さえなくても開いたままの状態を保つことができます。図録・写真集などの見開きページの多い本に適した製本方法です。作品の傾向に合わせて綴じ糸の色を変えるのも効果的です。ジャケットを備える場合には、糸綴じの背を見せるためにフルカバーより3分の2程度の高さが適当でしょう。

